

日本での交換留学

啓明大學校

キム・ミンソン

韓国の啓明大學校からお茶の水女子大学に留学を来たキム・ミンソンと申します。最初は半年間の留学で十分だと思っていましたが、お茶大に留学すればするほど短く感じる半年でした。

私は主に留学生の授業を受講しましたが、その中で最も印象に残っているのは「日本事情演習 3」です。

もともと私は日本に就職するつもりはなかったのですが、日本の就職事情にはあまり関心がなかったのですが、授業を受けながら日本の就職についていろいろなことを知ることができました。日本で働いている元留学生先輩たちの経験や、日本での就職に関する質問に対する回答も聞くことができる有意義な時間でした。

日本での就職に興味のある学生や、日本の就職事情に興味のある学生には役に立つ授業だと思います。

また、私は学校の国際教育センターでの着物教室と浴衣教室に参加し、日本の伝統衣装を着てみました。

私は様々な国の伝統衣装に興味があったので、とても良い経験になりました。

レンタルショップに行ったら、店員さんがすべて着せてくれるので、着方はよくわからなかったのですが、着物教室と浴衣教室では、先生が最初から着付けの順番や方法を教えてくれるので、初めて自分の手で着付けをすることができました。

初めて自分の手で自分で着てみることができ、とても楽しかったです。

以外にも横浜、名古屋、埼玉、ディズニーシー、北海道などに旅行に行き、良い思い出をたくさん作りました。

ゴールデンウィークは交通費がかなり高いので悩みましたが、チャンスがある時に色々な地域をたくさん旅行するのがいいと思って、旅行に行きましたが、本当に良かったです。

日本に留学していなかったら、このように日本の様々な地域を旅行することはできなかったと思います。そして、毎回韓国の大学で授業を受けていたので、一度も見たことがなかった日本の桜やお祭りを見たり、花火大会も何度も見に行き、日本の雰囲気存分に楽しむことができました。

当時は人も多くて、暑かったのが大変でしたが、今考えると本当にいい思い出です。

大学生活で一度は必ず交換留学をしてみたいと思っていたのですが、本当に来ることができて本当に良かったです。

初めて一人で海外で生活したのも本当に良い経験でした。

日本での交換留學生生活は本当に人生で忘れられない思い出になると思います。

最後に、私が交換留学をうまく過ごせるようにご助けてくださった方々に感謝を申し上げます。

指導教員の森山先生、お忙しい中いつも振り返りシートを読んでアドバイスをいただきありがとうございます。

そして、留学生がうまく生活し、授業を受けることを助けてくれた先生方、そして安全な生活をサポートしてくれた音羽館の管理人の方々もありがとうございました。

